

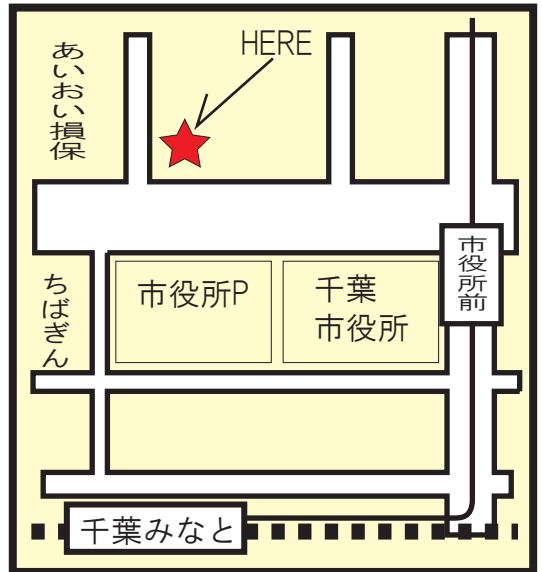
KAI IKKI



シンガーソングライター

階一喜 (かい いっき) ◆◆◆プロフィール◆◆◆

1990年アーティストGAOのファーストアルバム『GAO誕生』にて作曲家としての産声をあげる。1992年同アーティストへの楽曲提供による『サヨナラ』が120万枚を超える大ヒット、約1年に渡りオリコンに入り続けるロングセラーとなる。この『サヨナラ』は同年、紅白歌合戦などにも使われる(翌年はLOVEという曲が使われた)が最近では、2007年シングルライクトーキングの佐藤竹善、MOOMINら多数のアーティストがカバーしてリリースしているのが記憶に新しい。多くのアーティスト達とレコーディング&セッションを続けるなか、織田裕二、声優の米倉千尋、菊池志穂らにも楽曲提供をしている。しばらく充電期間をおくが今年に入って『復活』をテーマにアーティスト活動を繰り広げている。2008年11月、水澤有一プロデュースのライブにおいては、同プロデューサーが主催するレーベルTENONのアーティストをBASSISTとしてサポート、元TWINZERの生沢佑一とのセッションは今後も同レーベル発足が今後、発展するにあたってターニングポイントとなる伝説のライブと言われている。本人は作曲家という意識はないが、いずれにしる本気で活動を始めた階一喜から目が離せない。



LIVE IN CHIBA

FREE

2008年12月14日(日) 15:00~

会場：幸福の科学 千葉中央支部精舎 入場料：無料

中央区登戸1-24-12 《Tel》043-302-8777

<http://www.maroon.dti.ne.jp/irh/>

(携帯サイト) <http://www.maroon.dti.ne.jp/irh/mobile/>



KAI IKKI (階一喜) ってどんな人? →→→→

彼を評するのはなかなか難しい。神出鬼没と言われることもある。変人かもしれない。あるときは、作曲家として、ギタリストとして、ピアノの弾き語りをするとすれば、デザイナーをしていたりもする。四人の女の子の良き父のようで、破天荒な行動をしたと思えば、沈黙考し未来を創造する。経営者として、作詞家としての実績もある。時に激しく歌い上げ、静かに語る。・・・これも、あれも、それも階一喜なのだ。異質なものを融合しながら、より高次元の世界を目指す階一喜に触れたとき、貴方は奇跡を感じることが出来るかもしれない。

『愛が溢れている様を感じてほしい』と本人は語るのだが・・・真相やいかに。

LOVE

